

2026 年 10 月 7 日

タマホーム株式会社

東京都港区高輪 3-22-9

「令和8年度木材利用推進コンクール」において 林野庁長官賞を受賞

～独自の木材流通システム「タマストラクチャー」を通じた国産材利用の取り組みが評価～

タマホーム株式会社（東京都港区、代表取締役社長：玉木伸弥）は、このたび、木材利用推進中央協議会が主催する「令和 8 年度 木材利用推進コンクール」の国産材利用推進部門において、林野庁長官賞を受賞いたしました。

今回の受賞では、当社独自の木材流通システム「タマストラクチャー」を構築し、森林組合や林業者、製材工場などと直接つながることで地域材の利用を推進していることに加え、住宅 1 棟あたり約 74.1%という高い国産材使用率を実現し、樹種や品質を確認しながら高品質な木材の安定供給に取り組んでいることなどを評価いただきました。

独自の木材流通システム「タマストラクチャー」

当社では、森林組合や林業者、製材工場などと直接つながる独自の木材流通システム「タマストラクチャー」を構築しています。この仕組みを通じて、国内の森林資源を有効活用するとともに、地域材の利用を促進し、国内林業の活性化に貢献しています。また、樹種や品質を確認することで、住宅に使用する高品質な木材の安定的な供給につなげています。



※大安心の家・大安心の家[愛]・[暖]の構造躯体による国産材使用率。その他商品の国産材使用率は異なります（自社調べ）。

国産材への理解を深める取り組み

当社では、国産材を住宅に積極的に活用するだけでなく、お客様に森林や木材について理解を深めていただく取り組みも進めています。その一環として、林業体験や工場見学を行う「森林ツアー」を開催しています。実際に森林や木材の生産現場に触れていただく機会を設けることで、国産材や森林資源への理解を深める啓発活動にも取り組んでいます。

今後の取り組み

当社は、「より良いものをより安く提供することにより社会に奉仕する」という経営方針のもと、これまでも国産材を積極的に活用した住宅づくりに取り組んでまいりました。

今後も「タマストラクチャー」を通じた国産材の安定的な調達・活用を推進するとともに、森林資源の有効活用や国内林業の活性化につながる取り組みを継続し、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

令和8年度木材利用推進コンクール： https://www.jcatu.jp/commendation/18_list_detail.html

タマホーム株式会社： <https://www.tamahome.jp/>

本リリースに関するお問合せ先

タマホーム株式会社 経営企画部 広報担当

TEL:03-6408-1200(代表)

受付時間:平日 9:00～18:00